関係者評価　2024　森の保育

松本さん

１　森の保育によって、お子さんのどんな力が育ったと思いますか。

　⚪︎　体力

　⚪︎　運動能力

　⚪︎　観察力

　　　美的感性

　⚪︎　生き物への関心

　⚪︎　その他（命の営み、自然の成り立ち（雨、川、水、風、気温、季節、など）、発想力）

２　森の保育について、保育内容、安全管理等ご意見をお聞かせください。

(自由記述のみ（任意）)

　保育内容については、子どもたちの発達と季節に合わせた活動を取り入れていただき、家庭では経験させることができない、貴重な体験をさせていただいたと思います。

２歳児、年少でのお手伝い、年中、年長の参加日を通し、子どもたちの成長を感じる機会をいただき、感謝です。

　安全管理の面において、兄妹の学年で比べると、兄の学年より、妹の学年は運動経験の少なさなどによる運動能力の不十分さや、配慮が必要な子どもさんが増えているように感じました。これは今後も増加していくのではないかとも思います。その中で、森の保育を続けていくために安全面での配慮がこれまで以上に必要になるのではないかと思われます。働く方が増えていくと保護者のお手伝いの確保、先生の増員など難しいとは思いますが、大人の目・手が必要ではないかと思いました。

　課題は多いと思いますが、これからも森の保育を継続していけるよう、お祈りしています。

山浦さん

１　森の保育によって、お子さんのどんな力が育ったと思いますか。

　☑　体力

　☑　運動能力

　☑　観察力

　☑　美的感性

　☑　生き物への関心

　□　その他（　　　　　　　　　　　　）自由記述でお願いします。

２　森の保育について、保育内容、安全管理等ご意見をお聞かせください。

(自由記述のみ（任意）)

　２歳児の頃から森の保育があり、しっかりと自分の脚で山を登る姿に、子ども達のたくましさを感じて驚かされていました。

　安全面では、２歳児、年少の頃は保護者のお手伝いもあり、先生方や森のおじちゃんたちもみてくださるのでそれほど心配はしていませんでしたが、斜面や崖には柵などはないので、ふざけて下を見下ろしたり遊んでいる子がいるとハラハラしていました。ですが事故があった話は聞かないので、自然の中で体験することによって、ここまでは大丈夫、など危険を回避する能力が自ずと身についていくのだなと感じています。

　公園の遊具などとは違い、自然の中での体験は中々頻繁にさせてあげられないので、週に一度森の保育があることは貴重な経験だったと思います。